

- 問1 火山噴火の際に飛散する危険な石から登山者などの人身被害を防ぐため、火口周辺の到達予測範囲内に設置されているコンクリート製などの頑丈な避難施設を何と呼びますか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 指定緊急避難場所 2. 耐震避難所 3. 津波避難ビル 4. 噴石シェルター
- 問2 日本の地形図において、学校施設は「文」という漢字を用いた地図記号で示されますが、施設の種別によって形状が区別されています。小学校や中学校が「文」という文字のみで表されるのに対し、高等学校（高校）を示す地図記号の形状として正しい説明を選びなさい。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 「文」の文字を□（四角）で囲んでいる 2. 「文」の文字を△（三角）で囲んでいる 3. 「文」の文字を○（円）で囲んでいる 4. 「文」の文字の背景を黒く塗りつぶしている
- 問3 兵庫県の姫路市などに代表される「瀬戸内の気候」は、夏と冬の降水量が比較的少なく、年間を通じて温暖で晴天が多いことが特徴です。この気候において、夏と冬の両方で降水量が少なくなる理由として正しいものはどれですか。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
1. 赤道付近から移動してくる高気圧が、一年を通じてこの地域を覆い続けるため。 2. 寒流の影響により海水温が低く、上昇気流が発生しにくいいため。 3. 内海である瀬戸内海では水蒸気の蒸発量が極端に少なく、雲が形成されないため。 4. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれの季節風が運ぶ湿った空気を遮るため。
- 問4 統計資料によると、新潟県上越市では12月から2月にかけての月間降水量が250mmから350mm以上に達するのに対し、山脈を挟んだ福島県福島市では同期間の降水量が約50mm程度と極めて少なくなっています。このように、冬の日本海側で降水量（降雪量）が非常に多くなる気候のメカニズムとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
1. 南東から吹く季節風が、太平洋の上空で蓄えた湿った空気を運び、日本海側の斜面で急激に冷やされるため。 2. 北西から吹く季節風が、日本海を渡る際に暖流の影響で湿った空気を蓄え、日本の山脈にぶつかって上昇するため。 3. シベリアから吹き出す乾燥した冷たい風が、日本列島の山脈を越えた後に日本海の水分を吸収して雪に変わるため。 4. 小笠原気団から吹き出す湿った暖かな空気が、冬の日本海を流れる寒流の影響を受けて雪を発生させるため。
- 問5 大規模な災害が発生した際、被害を最小限に抑えるためには、個人、地域、行政がそれぞれ役割を分担することが重要です。このうち、国や地方公共団体による救助活動、避難所の設営、物資の供給といった公的な支援を指す言葉として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. 公助 2. 共助 3. 自助 4. 防災訓練
- 問6 屋久島や小笠原諸島の近海を通り、日本の南岸から太平洋側に沿って北上する海流があります。この海流は、塩分濃度が高く透明度が高いという特徴を持っており、別名を「日本海流」とも呼びます。この暖流の名称として正しいものを次の中から選びなさい。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 親潮 2. リマン海流 3. 黒潮 4. 対馬海流
- 問7 日本列島の地質構造に関する説明として、フォッサマグナの特徴を正しく述べたものはどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 火山活動によって噴出した溶岩が積み重なってできた、標高の高い山脈地帯のことである 2. 関東地方から九州地方までを内帯と外帯に分ける、日本最大級の断層のことである。 3. 糸魚川・静岡構造線を西端とする、日本列島を地質的に南北（東西）に分断する巨大な凹地である。 4. プレーートの沈み込みによって形成された、列島に沿って分布する細長い海溝のことである。
- 問8 徳島駅周辺のように建物が密集する沿岸都市では、津波の到達が予想される際に遠くの高台へ逃げるのが困難場合があります。このような地域で、夜間でも避難者が中に入れる「自動解錠装置」を備えるなど、緊急時の安全確保のために指定されている堅牢な民間ビルや公共施設を何と呼びますか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 指定一般避難所 2. 防潮堤 3. 津波避難ビル 4. 耐震シェルター
- 問9 大雨が降った際、地形図上で等高線の間隔が狭く描かれている山地やその周辺の地域で、危険とされる自然災害が発生する仕組みの説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 地下にあるマグマの上昇により地表が急激に隆起し、火砕流が発生しやすい。 2. 土地の傾斜が急であるため、大量の雨水が浸透して地盤が緩み、山くずれや地すべりが起きやすい。 3. 標高が周囲より著しく低いため、周辺の河川から水が集まりやすく冠水しやすい。 4. 平坦な土地が広がっているため、風が強く吹き抜けて強い高潮が発生しやすい。
- 問10 日本列島の周辺を流れる海流のうち、太平洋を北上する黒潮（日本海流）から分かれ、九州の北側を通って日本海へと流れ込み、沿岸を北上する暖流の名称を次の中から選びなさい。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. 親潮（千島海流） 2. 対馬海流 3. 千島海流 4. リマン海流
- 問11 河川が山間部から平野へ出る場所ではなく、海や湖に流れ込む場所において、水の流れが緩やかになることで運ばれてきた土砂が積み重なり、形成された平坦な地形を何と呼びますか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 扇状地 2. 丘陵 3. 三角州 4. 台地
- 問12 和歌山県新宮市の地域調査において、熊野川の河口付近から市街地方面を撮影した景観写真と、2万5千分の1地形図を照合する場合を想定します。地形図には、新宮駅や新宮城跡といった地図記号のほか、千穂ヶ峰（ちほがみね）の周囲に等高線が狭い間隔で描かれています。これらの情報から撮影地点やカメラを向けた方向を特定するために、地形図から読み取るべき要素の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. 等高線の数値から算出される平均標高と、写真に写っている川の流速 2. 等高線の密度から判断できる山の斜面の急峻さと、主要な建物や史跡との相対的な位置関係 3. 地形図の余白に記載された作成年次と、景観写真に写り込んでいる樹木の成長具合 4. 地図記号で示された駅の利用者数と、写真に写っている通行人の密集度
- 問13 日本の自然環境について、先生と生徒が会話をしています。生徒が「日本は、太平洋を囲むように分布する[]」に位置しているため、火山が多く、地震も頻繁に発生するのですね」と発言しました。文中の空欄に当てはまる用語として適切なものを選びなさい。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. アルプス・ヒマラヤ造山帯 2. 安定陸塊 3. 環太平洋造山帯 4. 古期造山帯